

令和8年3月2日(月)
島本町立第一中学校
校長 山田 敏博
TEL(075)961-1197

一中だより

<https://www.town.shimamoto.lg.jp/soshiki/22/16162.html>



次年度に向けて

今年度もいよいよ締めくくりの時期を迎え、生徒たちはそれぞれの学年での学びをまとめる大切な時間を過ごしています。この一年を振り返ると、日々の授業や行事、委員会活動、そして何気ない日常のやり取りの中で、一人ひとりが自分らしさを発揮しながら確かな成長を遂げてきたことを強く感じます。本校のめざす生徒像である「自他を大切にし、自立的にものごとを考え、行動できる生徒」を実現しようとする行動が多くみられました。得意なことが違う仲間同士が意見を交わし合い、時にはぶつかりながらも相手の考えを理解しようとする姿勢が多く見られました。授業での話し合い活動では、発言が苦手な生徒の言葉に耳を傾け、自然と励ましの声が生まれる場面もありました。委員会活動では学年の違いを超えて互いに教え合い、支え合う姿が印象的でした。こうした小さな思いやりや気づきの積み重ねが、学校全体に温かい空気を広げてくれたように思います。

卒業を迎える3年生は、中学校生活で培った「自分を大切にし、仲間を支える力」を胸に、新たな環境へと歩み出します。進路先では、これまで以上に多様な価値観や考え方に触れることでしょう。その中で、自分の良さを信じ、同時に相手の良さにも気づける皆さんであれば、きっと豊かな人間関係を築き、未来を切り拓いていけるはずです。これまでの努力と経験を誇りに、堂々と次のステージへ羽ばたいてください。

1・2年生は、先輩たちの姿から学んだことを次の学年へとつなげていく大切な時期です。自分の得意を伸ばすだけでなく、仲間の頑張りに気づき、支え合うことで、学級や学年全体がより温かく、居心地のよい場所になっていきます。誰かの一歩を応援できる人が増えるほど、学校はもっと活力に満ちた空間になります。新年度に向けて、互いの違いを認め合いながら、よりよい学校づくりに力を合わせていきましょう。

保護者の皆さまには、今年度も本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。生徒たちが安心して学び、挑戦し、自分らしさを伸ばしていけるのは、皆さまの見守りと支えがあってこそです。新しい春が、生徒一人ひとりにとって希望に満ちたスタートとなり、互いを認め合い支え合う心がさらに広がるとなることを願っています。

がつ よてい
 3・4月の予定(※急遽変更となる場合もあります。4月予定はあくまで予定です。)

3月	学校行事	時間割	給食	4月	学校行事	時間割	給食
1日				1水			
2月	おおさか ふうこうりつとくべつにゆうがくしゃせん ぼつごうかくほつびよう 大阪府公立特別入学者選抜合格発表		○	2木			
3火			○	3金			
4水	おおさか ふうこうりついつぱんにゆうがくしゃせん ぼつしゆつがんにち 大阪府公立一般入学者選抜出願(～6日)		○	4土			
5木	ぶかつどう 部活動なし	ねん げん 1・3年5限	○	5日			
6金			○	6月			
7土				7火	ちやくにんしき にゆうがくしきじゆんび ほつびよう 着任式 入学式準備 クラス発表		×
8日				8水	にゆうがくしき しぎようしき 入学式・始業式		×
9月			○	9木	りにんしき きようかしよはいふ じてんしゃてんけん 離任式 教科書配布 自転車点検	とくべつじかんわり 特別時間割	○
10火			○	10金	はついくそくてい 発育測定	とくべつじかんわり 特別時間割	○
11水	おおさか ふうこうりついつぱんにゆうがくしゃせん ぼつしゆつがんにち 大阪府公立一般入学者選抜入試 二者懇談 部活動なし	とくべつじかんわり 特別時間割	1・2年	11土			
12木	おおさか ふうりつし えんがっこうとうぶにゆうし ぶかつどう 大阪府立支援学校高等部入試 部活動なし	とくべつじかんわり 特別時間割	○	12日			
13金	そつぎようしき さいとうこう じいこう 卒業式 クラブ再登校14時以降		×	13月	あさどくしよかいし せいそうかいし 朝読書開始、清掃開始	とくべつじかんわり 特別時間割(50分×5)	○
14土				14火	ねんとしよ かりにゆうぶかいし 2年図書ガイダンス クラブ仮入部開始	とくべつじかんわり 特別時間割(50分×5)	○
15日				15水	ねんとしよ 3年図書ガイダンス	とくべつじかんわり 特別時間割(50分×6)	○
16月		とくべつじかんわり 特別時間割(45分×4)	1・2年	16木	きじかんわりかいし にようけんさ I期時間割開始 尿検査		○
17火	にしゃこんだん 二者懇談	とくべつじかんわり 特別時間割(45分×4)	1・2年	17金	にようけんさ 尿検査	(45分×6)	○
18水	にしゃこんだん 二者懇談	とくべつじかんわり 特別時間割(45分×4)	1・2年	18土			
19木	にしゃこんだん におおさか ふうこうりついつぱんにゆうがくしゃせん ぼつごうかくほつびよう 二者懇談 大阪府公立一般入学者選抜合格発表	とくべつじかんわり 特別時間割(45分×4)	1・2年	19日			
20金	しゆんぶん ひ 春分の日			20月			○
21土				21火	せいといんかい 生徒委員会	(45分×6)	○
22日				22水	ねんせいぜんこくがくりよくじようきようちようさ えい せいとしつもん 3年生全国学力状況調査(英+生徒質問)		○
23月	おおそうじ にしゃこんだん 大掃除 二者懇談	とくべつじかんわり 特別時間割(45分×4)	1・2年	23木	ねんせいぜんこくがくりよくじようきようちようさ こくすう 3年生全国学力状況調査(国数)		○
24火	しゅうりようしき さいとうこう じいこう 修了式 クラブ再登校14時以降	とくべつじかんわり 特別時間割	×	24金	へんせい クラブ編成	(45分×6)	○
25水	24日(火)時程 1限 修了式 8:40～9:15 2限 特活 9:25～10:00 下校			25土			
26木				26日			
27金				27月			○
28土				28火	ねんせい ぜんこくがくりよくじようきようちようさ えいご 話すこと調査 3年生全国学力状況調査(英語・話すこと調査)		○
29日				29水	しょうわ ひ 昭和の日		
30月				30木	しんぞうけんしん ごご 心臓検診(午後)		○
31火							

ねん がくしゅう 2年 キャリア学習(インターン)

ねんせい とりくみ がつ にち きん たいいくかん かきぎょうない せんぼつ はっぴょう
2年生のインターンの取組で、2月13日(金)に体育館にて、各企業内で選抜されたグループが発表をおこな
いました。各グループとも、スライドや説明に工夫を凝らしながら、企業が社会に生み出す価値や新商品のアイデ
アを発表していました。企業の社員としてアンケートを取り、その結果を分析し、チームで協力してその企業に
ついて深め、今まで身近にあった商品やサービスを生み出すための企業の思いを知る機会になりました。また、ど
の生徒もキャリア学習(インターン)を通して、そもそも社会に出て働くとはどういうことなのか?何を大切にして
自分たちは生きていくのか?を考える時間となり、それぞれが「働くこと」について深く思いを巡らせる貴重な
学習になりました。

ねん ふくしたいけんがくしゅう 1年 福祉体験学習

ねんせい がつ にち きん がつ にち きん かい わ ふくしたいけんがくしゅう ふくしこうわ じっし
1年生では1月30日(金)、2月6日(金)の2回に分けて福祉体験学習と福祉講話を実施しました。アイマス
はくじょう たいけん おこな しまでもちょうしゃかいふくしきょうぎかい かた さんか しどう
ク、白杖の体験を行いました。島本町社会福祉協議会からボランティアの方にも参加していただき、ご指導や
しえん せいと じょうたい はくじょう しょう ふだんつか な がっこうしきちない いどう
ご支援をいただきました。生徒はアイマスクをつけた状態で白杖を使用し、普段使い慣れた学校敷地内を移動
しました。危険を感じる箇所や、移動できない場所に気付くことができ、体験を通じて学ぶことが多くありました。
ふくしこうわ め ふじゅう さいがとしゆき こうし まね たようせい みと あ きょうせいしゃかい め
また、福祉講話として目に不自由さをもつ雑賀利幸さんを講師として招き、「多様性を認め合える共生社会を目
ざし、指して」の講演を受けました。当事者として生活の中で工夫していることや生徒が体験した白杖を用いた単独
ほこう しょうかい いただ とく せいと はくじょう たいけん むずか きょうふしん かん あと むずか
歩行を紹介して頂きました。特に生徒たちは白杖を体験し、その難しさや恐怖心を感じた後だったので、難
しさを乗り越えている雑賀さんの姿に深い感銘を受けていました。

せいと かんそう いちぶ 生徒の感想の一部

はくじょう しゅうい ちゅういかんき ろめん へんか さっち しょうがいぶつ かくにん じゅうよう やくわり
白杖には「周囲への注意喚起」「路面の変化の察知」「障害物の確認」という3つの重要な役割があること
まな いっほん おも じっかん まちなか てんじ うえ た ひと み
を学び、その一本の重みを実感しました。これまで街中で点字ブロックの上に立っている人を見かけることが
ありましたが、それがどれほど歩行の妨げになるかを改めて痛感し、自分も気をつけたいと感じました。

せいとかい ぼうしじゅぎょう 生徒会 いじめ防止授業

せいとかい せいと きかく かんが じかん ぜんこう もう しゅうい はいりよ か
生徒会の生徒たちが企画し、「ネットいじめ」について考える時間を全校で設けました。周囲への配慮を欠いた
グループ化はいじめに繋がりがやすいことやいじめを止めるための言葉かけを再確認した取組になりました。

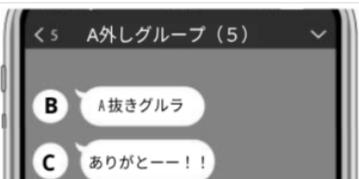


生徒会新聞

令和8年3月2日

「いじめ防止授業」ありがとうございました！この授業を通して、これからは「ネットいじめ」について考えてもらえると幸いです。今回の生徒会新聞は皆さんに書いてもらったワークシートの中から、いくつかピックアップして載せています。是非考えるときの参考にしてみてください！

招待されたグループでの返信の続きを考えよう



1年2組
流石にAがかわいそう。
わたしがAにゲームうまくなるコツを教えとくからみんなでゲーム
しよう！

1年3組
なんでそのグループを作ったの？

1年4組
やめたほうがいいんじゃない？Aさんが知ったときにどう説明したら
いいかわかんないしさ

2年3組
やめとかへん？完全にいじめになってるし怒られるやん

3年1組
ばれたらちょっとかわいそうじゃね

3年4組
それはおもんないよ。Aがいたほうが楽しかったし。このグルラ抜
けて、AとFPSやるわ。

せいと かんそう いちぶ 生徒の感想の一部

- いじめは良くないと分かっているながらも、加害者になってしまったり、人を傷つけてしまう可能性が大いにあ
ると感じた。見るだけでなく「やめなよ。」と勇気を持って言える人になって、いじめを少し減らせたらい
いと思う。
- やっぱりラインなどのアプリは便利だし楽しいこともいっぱいある反面、仲間はずれやいじめになることもい
っぱいあると改めて学んだ。そういう場面になったときに自分がそういう感じに「やめよう。」や「やらんほう
がいいよ。」とかを言えるかは授業中に考えても分からなかったから、これからはそういうことをすぐ言え
るようにしたいなと思いました。
- 日常生活で普通に使われるノリという言葉が嫌がらせの言い訳になるのが理解できないし、そんなつもり
がなかったと言われれば、それ以上にも言えなくなってしまうのも悔しいと思いました。